

令和 8 年度 指導委員会総会及びコーチ資格更新研修会 報告

開催日時：2026 年 6 月 21 日（日）18：10～ 21：00

会場：浦和コミュニティセンター第 14 集会室

参加者：43 名（山岳コーチ 1：19、山岳コーチ 2：18、SC コーチ 1：1、SC コーチ 2：1 講師：2、その他関係者：2）

講師：伊藤 正孝 先生（防衛医科大学教授・SMSCA 理事・医科学委員会委員長）

◆指導委員会総会 & JMSCA 全国指導委員長会議報告 18：10～ 担当：矢田

・2026 年 5 月 30 日（土）・31 日（日）に行われた、JMSCA 全国指導委員長会議/スポーツクライミング代表者連絡会議について報告を行いました。

・公認スポーツ指導者更新要件の改定について

2025 年度指導現場における、暴力行為等の相談件数が過去最大の 603 件に達したため、2027 年度より公認スポーツ指導者更新要件が改定されます。

【現行】

資格を更新するためには、資格認定日（更新日）から資格有効期限の 6 か月前までに、日本スポーツ協会（JSPO）あるいは当該中央競技団体等の定める研修会を最低 1 回受けることが必要。

【改定】

資格を更新するためには、資格認定日（更新日）から資格有効期限の 6 か月前までに、次の①及び②の研修会をそれぞれ 1 単位以上受講することが必要。

①日本スポーツ協会（JSPO）が指定する研修（1 単位以上）

※「人間力」の涵養に資する内容で、180 分以上の受講

②日本スポーツ協会（JSPO）あるいは当該中央競技団体等の定める研修会（1 単位以上）

※「スポーツに関する知識・技能」の研鑽となる内容で、180 分以上の受講

・公認スポーツ指導者基本登録料の改定について 2026 年 10 月より適用

【現行】 一律 10,000 円（4 年間）

【改定】 WEB サービス 13,000 円（4 年間）／紙サービス 17,000 円（4 年間） ※いずれか選択

▼詳しくは別紙資料を参照ください。

公認スポーツ指導者資格更新について.pdf ★ダウンロードできるようお願いいたします。

・2025 年度事業報告・決算報告及び 2026 年度事業計画・予算案の報告を行い、承認されました。

・令和 8 年度 山岳コーチ 1 養成講習会（SMSCA 開催）のご案内

▼SMSCA HP <https://www.smsca.or.jp/7248/>

・令和 8 年度 SC コーチ 1 養成講習会（中央開催）のご案内

埼玉会場：深谷スポーツヴィレッジ

▼JMSCA HP https://www.jma-sangaku.or.jp/sports/sc_official_coach/r8_sc_coach_seminar/

◆研修1 19:00～ 担当：矢田

- ・JMCSA 公認夏山リーダーの概要と埼玉県指導委員会の取り組みについて
- ・UIAA 公認上級夏山リーダーの概要 その他

★JMCSA 公認夏山リーダーについて (JMCSA HP)

<https://www.jma-sangaku.or.jp/sangaku/leader/>

JMCSA 公認夏山リーダーは、講習会のレベルを保つためにある程度の経験者を対象とする

【受講条件】 受講時の年齢：満 18 歳以上 登山経験：2 年以上 20 回以上の登山経験

★UIAA 公認上級夏山リーダーについて

上級夏山リーダーは、国際山岳連盟 UIAA より、教育内容と教育法、そのシステムを支える指導組織に関して審査があり、2022 年 12 月に承認されました。

メンバーに登山知識・経験が浅く、危険の予知、回避能力が十分でない人々をサポートする「引率型リーダー」の養成を目指します。

【受講条件】 年令 19 歳以上で、JMCSA 公認夏山リーダー（基礎編）の資格保有者か JSPO 公認山岳コーチ 1 以上の資格保有者

◆研修2-前半 19:30～ 講師：伊藤 正孝 先生

「登山とクライミングにおける脳しんとう」

フィギュアスケート公式練習中の事故映像や、クイズ形式の講義を交え講義いただきました。

▼脳しんとうとは

頭や体に外から衝撃をうけることで、頭蓋骨の中で脳が揺さぶられ、脳の中の神経繊維が切れたり伸びたり捻れたりする、脳の怪我です。

- ・脳しんとうは頭や体をぶつけた時に起こりうる
- ・脳しんとうの可能性がある場合は、活動を中止する
- ・10 の徴候とバランステストで確認
- ・意識がない、二重に見える、手足の脱力は救急車
- ・症状が長く続くなら、脳外科を受診

※脳しんとうは、日常生活（転倒など）でも起こるうる可能性がある。

▼セカンドインパクトシンドロームとは？

脳振とうになった後、回復しないうちに、再度脳しんとうになるような強い衝撃が脳に伝わると脳が腫れやすく血管が破綻しやすい状態になり、脳を包んでいる硬膜の下に血がたまる「硬膜下血栓」が起こる。この状態を、「セカンドインパクトシンドローム」といいます。※死に至る危険性があり後遺症が残る可能性が極めて高い。

★医科学委員会では SMCSA 脳しんとう予防啓発プロジェクトを行っています。

※詳しくは HP を参照ください。



<https://www.smsca.or.jp/smsca/%e8%84%b3%e3%81%97%e3%82%93%e3%81%a8%e3%81%86%e4%ba%88%e9%98%b2%e5%95%93%e7%99%ba%e3%83%97%e3%83%ad%e3%82%b8%e3%82%a7%e3%82%af%e3%83%88/>

◆研修2-前半 19:30～ 講師：伊藤 正孝 先生

「マダニによる感染症について」

以下の内容について講義いただきました。

- ・マダニとは
- ・マダニによる感染症（細菌感染とウイルス感染）について ※代表的なもの
- ・重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について
- ・抗ウイルス薬（ファビピラビル）について
- ・マダニの生息場所
- ・マダニから身を守る服装と方法、忌避剤（虫よけ）の効果について
- ・マダニの除去法と注意点
- ・ツツガムシとツツガムシ病について

★指導委員会総会及びコーチ資格更新研修会は、指導委員会や指導員制度、研修内容に興味・関心のある方であれば、どなたでも参加（無料）できます。所属会の皆様にお声がけください。

報告 指導委員長 矢田 実